

## 2 レセプト交換による支部間差異の 調査

---

## レセプト交換による支部間差異の調査の趣旨

- 支部間での原審査の査定率の格差要因 については、
  - 1 関係者の努力により、医療機関から適正なレセプトが提出され、その結果、査定が少ないのではないか
  - 2 各支部の審査委員会における審査上の取り扱いの相違により、支部間差異が生じているのではないかとされているが、これらを実証するデータがない。

- このことから、これらを実証するため、原審査査定点数率の高い支部と逆に低い支部のレセプトのコピーを交換し、それぞれの審査委員会に審査を行うほか、第三者的立場の審査委員会で、同様に審査を行い、審査委員会の取扱いの差や、レセプトそのものの適正さについて調査分析した。
  
- その結果の取りまとめに当たっては、審査委員、保険者・診療担当者の代表及び外部の有識者からなる「今後の審査委員会のあり方に関する検討会」において、意見を聴取した。

- 検討会報告書においては、次に掲げる点が指摘された。

「支部間で確かに査定率の違いはあるが、その大きさについては、提出されているレセプトの98.85%は原審査及び再審査で査定されておらず、請求点数で99.75%が査定されていないという次元のものであることを十分に考慮していく必要がある。」

## レセプト交換による審査方法

### 調査方法

- 山口支部、福岡支部でそれぞれ平成21年9月に通常審査を終了したレセプトの中から、各々8,700枚のレセプトを抽出。
- 山口支部、福岡支部では、8,700枚のレセプトを相互に交換し、同年10月に、主に主任審査委員が審査を実施。
- 千葉支部において、山口支部、福岡支部の各々8,700枚のレセプトを同年11月、12月に主に主任審査委員が審査。

山口支部  
(20医療機関)

毎月高松(4)川口(4)地部(4)以外の一部医療機関調査

福岡支部  
(14医療機関)

診療科	入院件数	入院外件数
内科	130	2,000
外科	100	2,000
整形外科	30	800
脳神経外科	19	800
皮膚科	-	1,000
泌尿器科	20	800
眼科	-	1,000
計	299	8,400

診療科	入院件数	入院外件数
内科	130	2,000
外科	100	2,000
整形外科	30	800
脳神経外科	20	800
皮膚科	-	1,000
泌尿器科	17	800
眼科	-	1,000
計	297	8,400

山口⇔福岡  
交換審査

審査

第3者の立場

千葉支部  
(34医療機関)

審査

## 支部の審査状況(件数)

平成21年8月診療分に係る各支部の審査状況(件数)は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	全国	山口	福岡	千葉
請求件数(A) (万件)	3,912	44.5	162.9	155.7
査定件数(B) (万件)	37.6	0.2	2.6	1.2
査定件数率 (%) <small>((B)/(A) × 100)</small>	0.962	0.454	1.596	0.777

約3.5倍

## 支部の審査状況(点数)

平成21年8月診療分に係る各支部の審査状況(点数)は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	全国	山口	福岡	千葉
請求点数(C) (万点)	773億7,727	8億6,471	37億5,953	29億114
査定点数(D) (万点)	1億5,233	68	1,064	538
査定点数率 (%) (D)/(C) × 100)	0.197	0.079	0.283	0.185

約3.6倍



## 調査対象医療機関の全レセプトの審査状況

調査対象医療機関の全てのレセプトに係る山口支部及び福岡支部の審査状況は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	山口支部の20医療機関 のレセプト全てに対する 山口支部の審査結果	福岡支部の14医療機関 のレセプト全てに対する 福岡支部の審査結果
査定件数率 (%)	1.032	6.012
査定点数率 (%)	0.119	0.684

## レセプト交換による審査状況 (山口支部の20医療機関の調査対象レセプト)

今回のレセプト交換による審査結果(山口支部の調査対象レセプト(8,699件))は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	山口支部の 審査結果	福岡支部の 審査結果	千葉支部の 審査結果
査定件数率 (%)	1.667	12.645	6.679
	 約7.6倍		
査定点数率 (%)	0.136	1.121	0.337
	 約8.2倍		

# レセプト交換による審査状況

(福岡支部の14医療機関の調査対象レセプト)

今回のレセプト交換による審査結果(福岡支部の調査対象レセプト(8,697件))は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

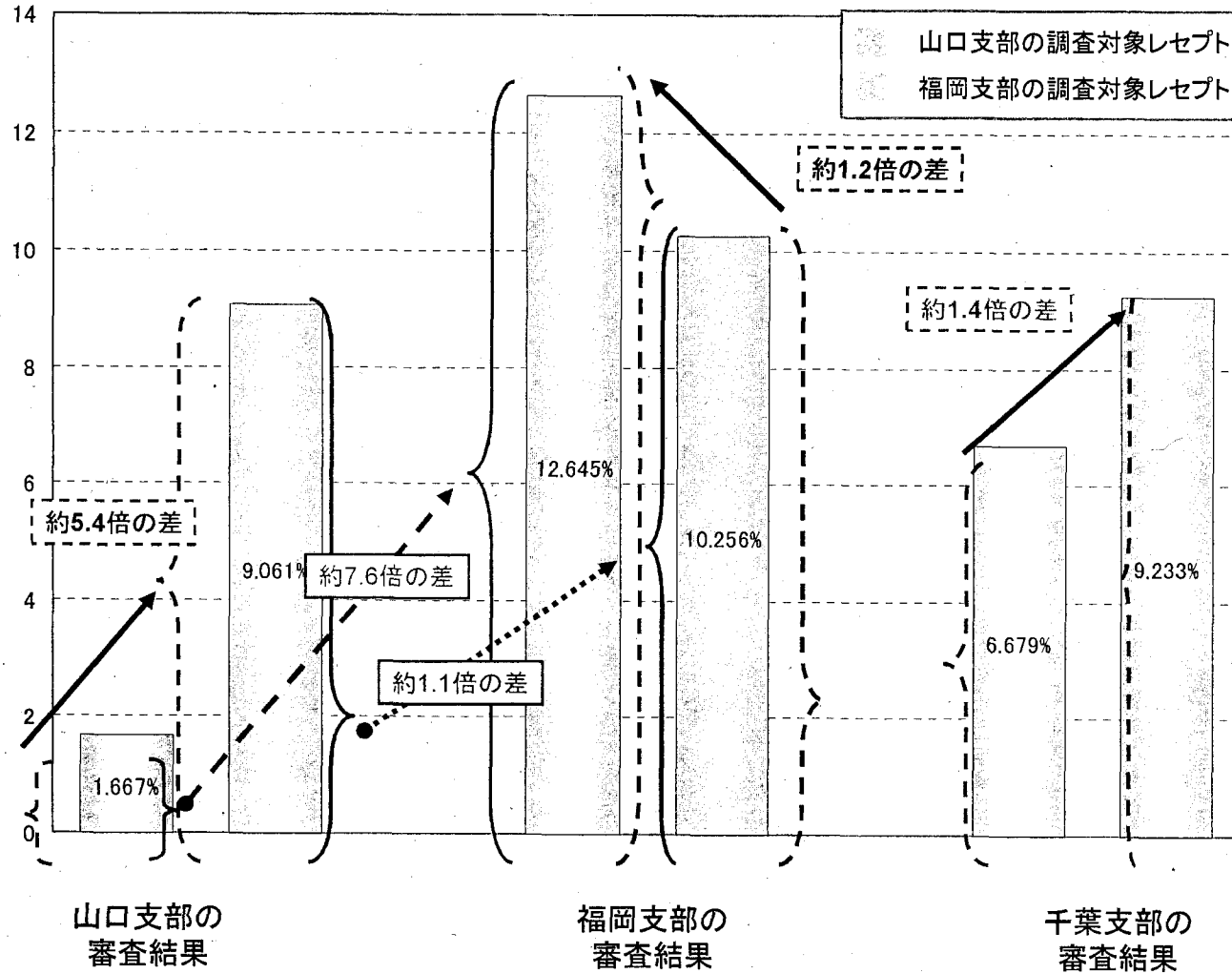
	山口支部の 審査結果	福岡支部の 審査結果	千葉支部の 審査結果
査定件数率 (%)	9.061	10.256 <small>約1.1倍</small>	9.233
査定点数率 (%)	0.564	1.108 <small>約3.1倍</small>	0.356

# 査定件数率の比較

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

(%)

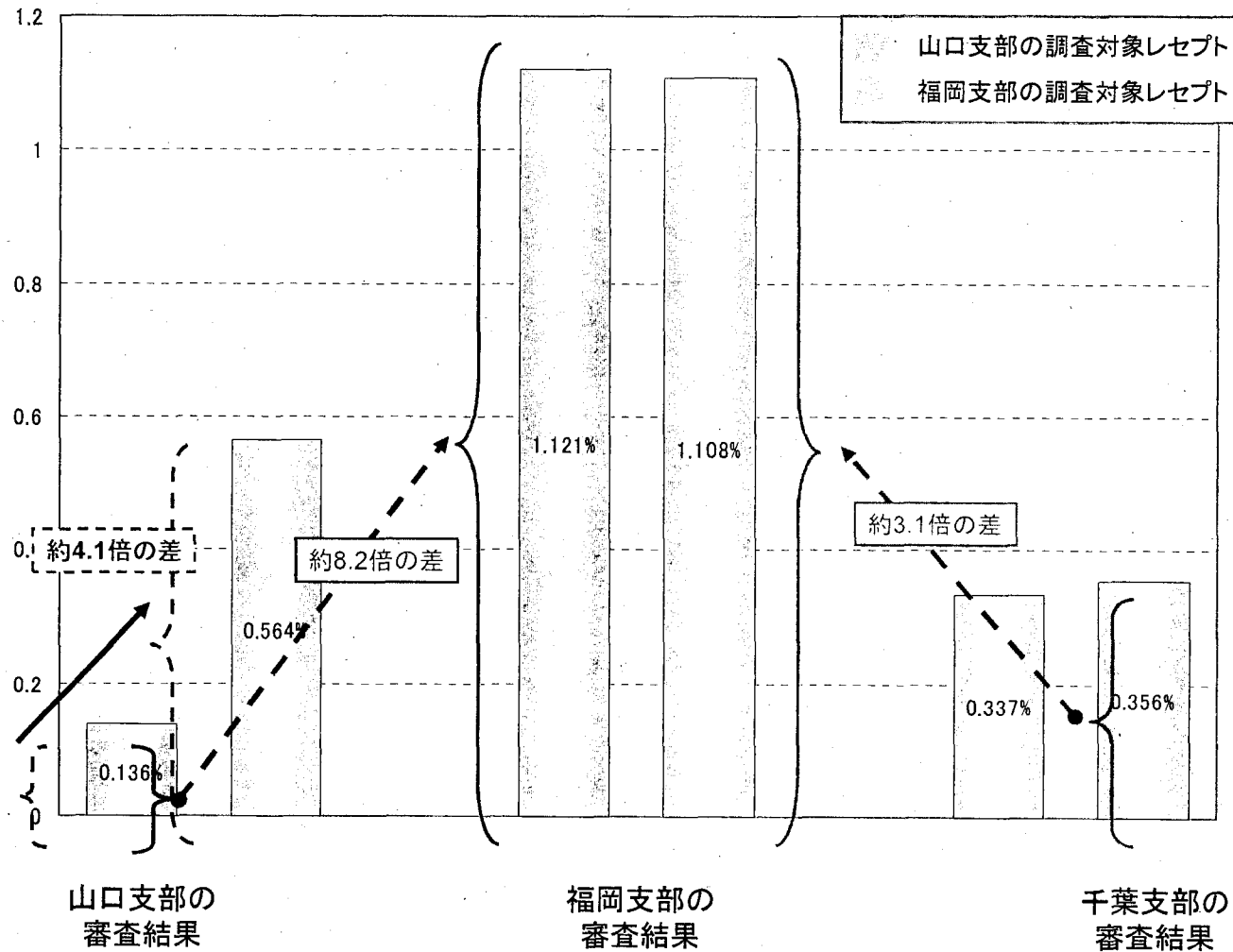


# 査定点数率の比較

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

(%)



## 支部の返戻状況

平成21年8月診療分に係る各支部の審査状況(返戻)は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	全国	山口	福岡	千葉
請求件数(A) (万件)	3,912	44.5	162.9	155.7
返戻件数(B) (件)	48,597	715	1,623	2,038
返戻件数率 (%) (B)/(A) × 100)	0.124	0.161	0.100	0.131

約1.6倍

## 調査対象医療機関の全レセプトの返戻状況

調査対象医療機関の全てのレセプトに係る山口支部及び福岡支部の審査状況は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	山口支部の20医療機関 のレセプト全てに対する 山口支部の審査結果	福岡支部の14医療機関 のレセプト全てに対する 福岡支部の審査結果
返戻件数	301	281
返戻件数率 (%)	0.419	0.419


# レセプト交換による返戻状況

(山口支部の20医療機関の調査対象レセプト)

今回のレセプト交換による審査結果(山口支部の調査対象レセプト(8,699件))は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

	山口支部の 審査結果	福岡支部の 審査結果	千葉支部の 審査結果
返戻件数	89	189	140
返戻件数率 (%)	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-right: 10px;">1.023</div> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;">               約2.1倍           </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-left: 10px;">2.173</div> </div>		1.609



# レセプト交換による返戻状況

(福岡支部の14医療機関の調査対象レセプト)

今回のレセプト交換による審査結果(福岡支部の調査対象レセプト(8,697件))は以下のとおり。

医科計(特審分除く)

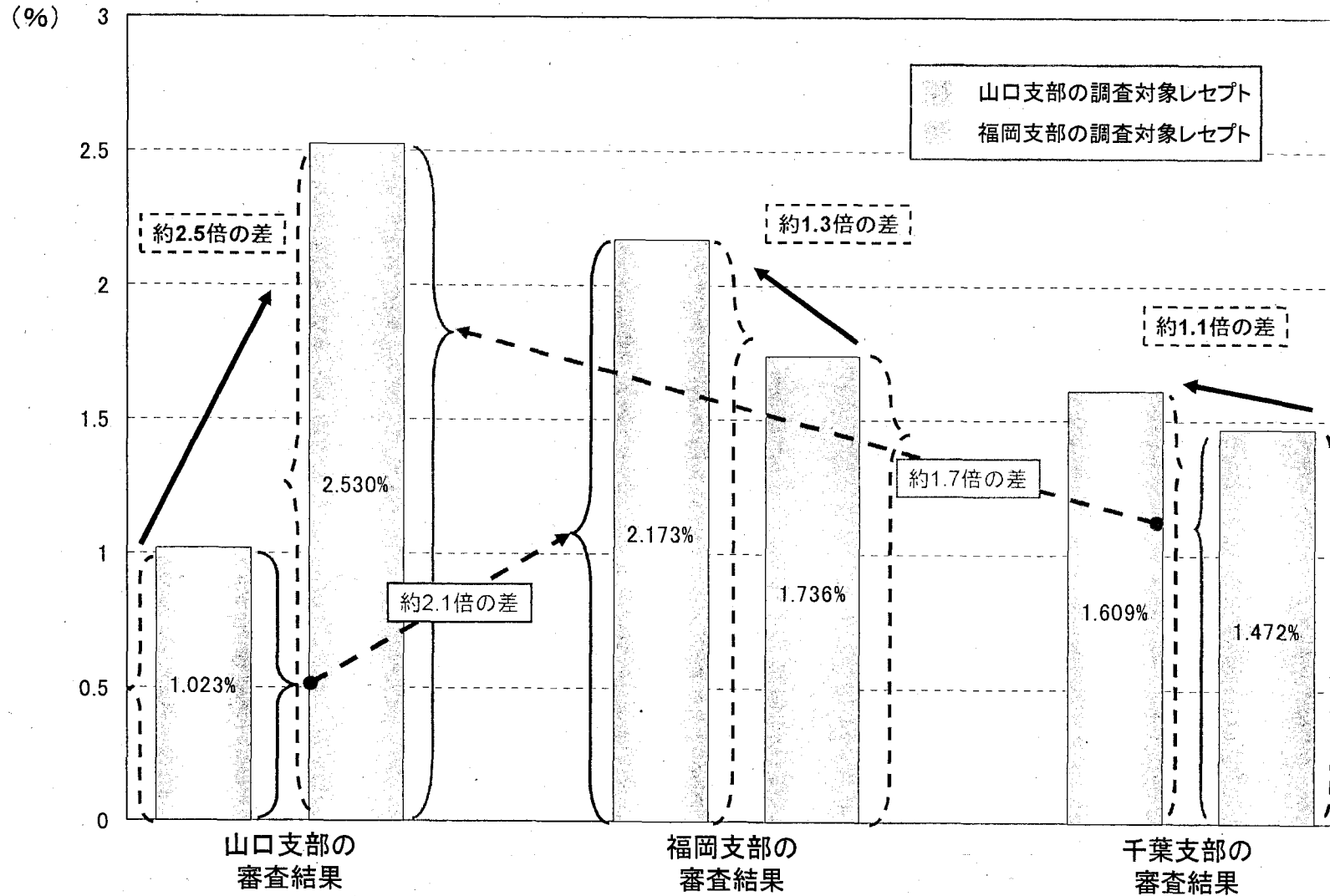
平成21年8月診療分

	山口支部の 審査結果	福岡支部の 審査結果	千葉支部の 審査結果
返戻件数	220	151	128
返戻件数率 (%)	2.530	1.736	1.472

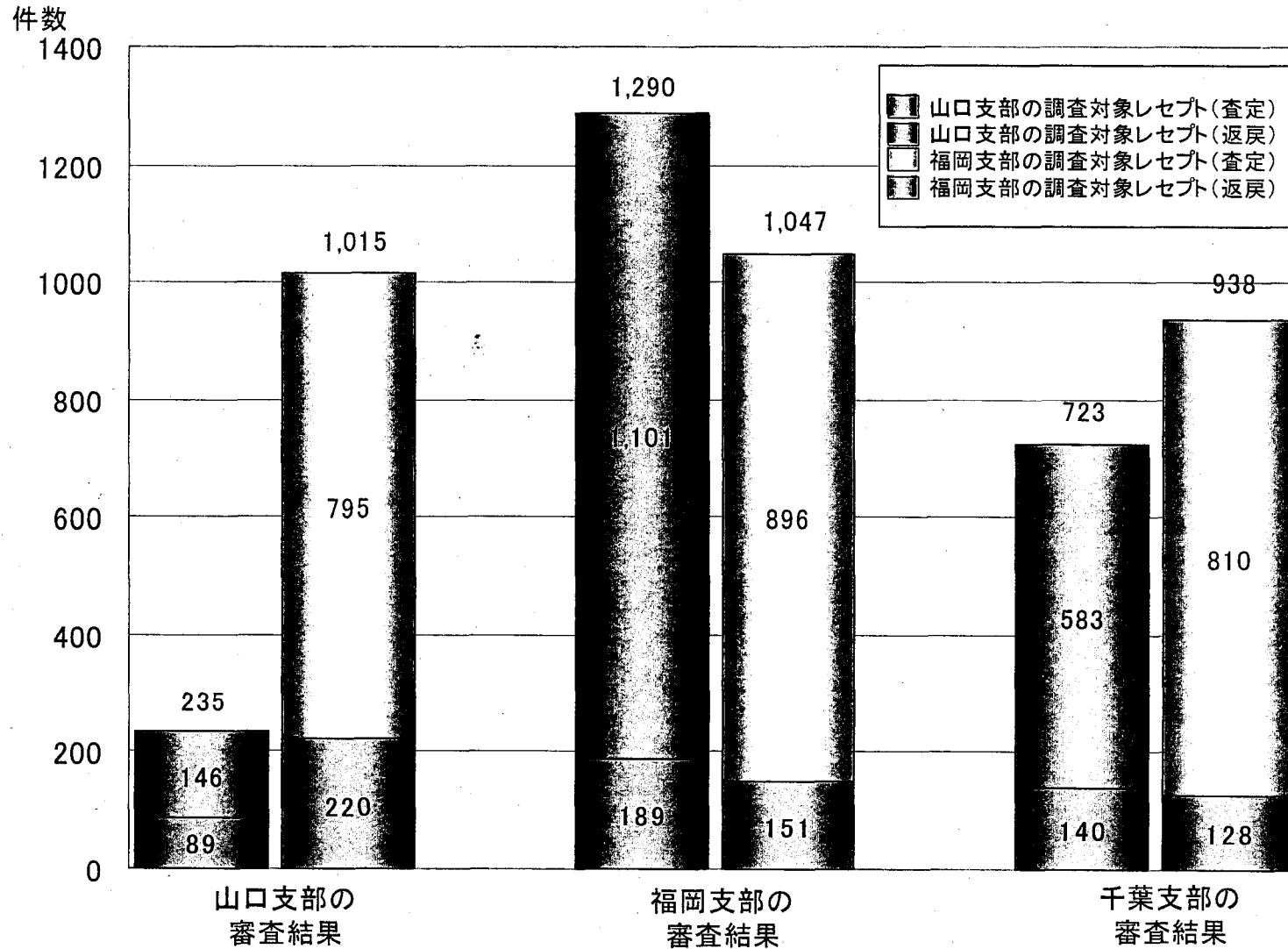
# 返戻件数率の比較

医科計(特審分除く)

平成21年8月診療分

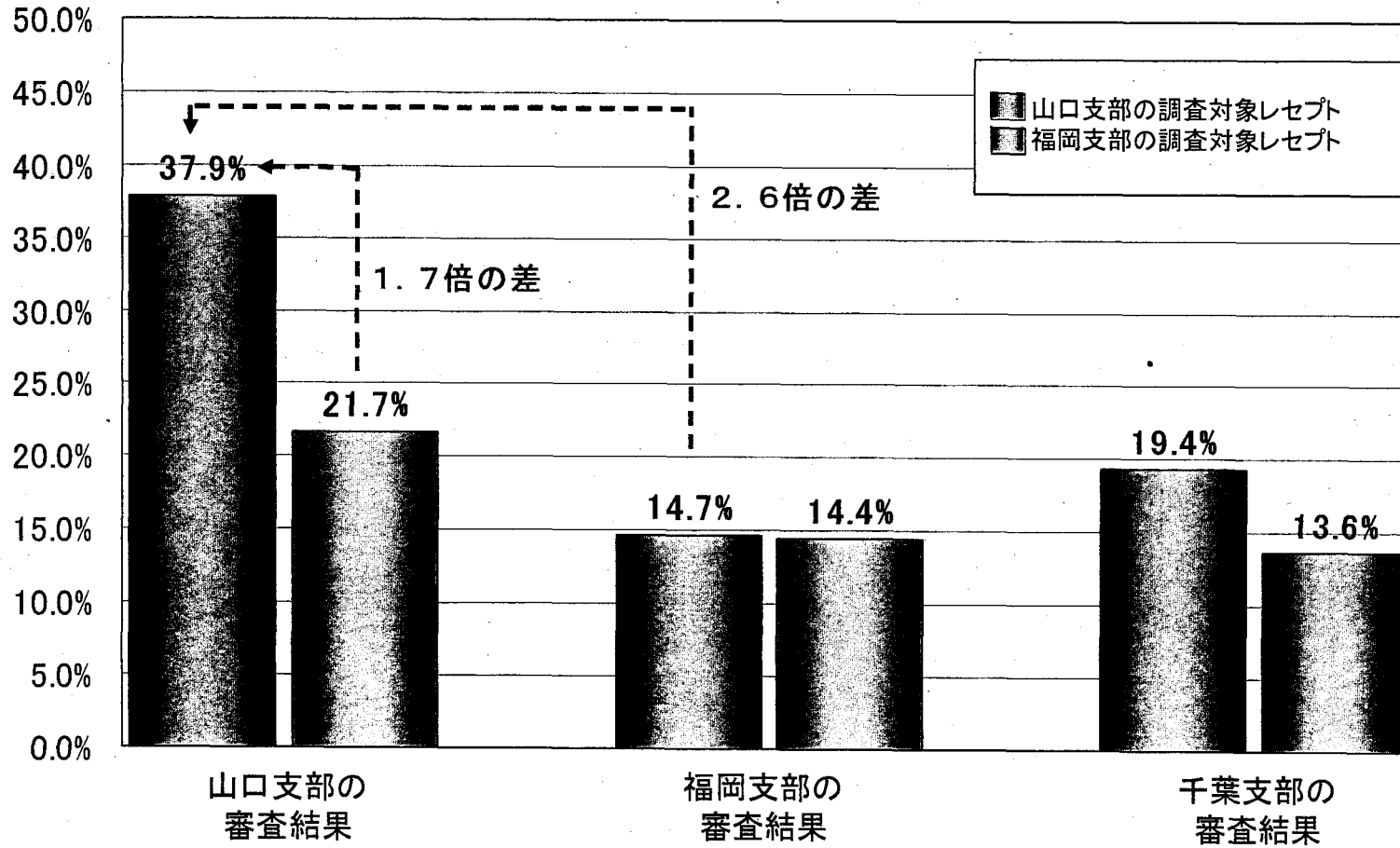


# 査定と返戻の内訳(件数)



# 返戻割合

返戻割合



## レセプト交換による支部間差異の調査結果の評価

○ 今回の調査は、

- ① 3支部の審査において査定実績(件数率、点数率)及び  
返戻率が異なっていること
- ② 山口支部では、自支部のレセプトと他支部のレセプトで  
査定実績(件数率、点数)が異なっていること

を示唆。

○ しかしながら、次に掲げる点に留意することが必要。

- ① 調査対象レセプト数が各々8,700件と各支部の毎月の取扱件数(山口支部45万件、福岡支部163万件)と比較して少なく、かつ、全診療科を網羅したものではないこと。
- ② 自支部のレセプトと他支部のレセプトを審査した審査委員が必ずしも同一ではない、他支部のレセプトの審査においては、通常の審査で用いる当該医療機関の過去の審査結果等の情報を参考としていない等、他支部のレセプトの審査については、通常の審査と異なる条件下で行われていること。

○ これら3支部の審査結果が異なる原因について明らかにするためには、更なる分析が必要。このため、現在、個々のレセプトの査定箇所注目し、

- ① 査定的一致状況(不一致状況)
- ② 査定の事由別のデータ(算定ルールの解釈の差、支部取決事項の差、医学的判断の差等)
- ③ 相違が生じている査定内容
- ④ 高額な薬剤等についての査定方針の相違

等进行分析中。